

危001	項目名	鳥取市業務継続計画策定事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
------	-----	---

予算書項目	総合防災対策費	ページ	31
-------	---------	-----	----

所 属 名	危機管理部 危機管理課
-------	----------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	13,178
-----	--------

総務部長段階査定額	13,178
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

市長段階査定額	13,178
---------	--------

区 分		補正額
財源内訳	国・県支出金	13,178
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	0
	計	13,178

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 危機対策係 0857-30-8033	
【10次総の施策体系】 4101	
【事業の経過及び背景】 平成25年度に策定した業務継続計画(地震・津波編)を、本庁舎の移転や水害、感染症対策の視点を踏まえて改定する。	
【事業の目的及び効果】 本市の業務継続計画を、本庁舎移転等の本市の現状に合わせて更新するとともに、激甚化する水害や新型コロナウイルスをはじめとした感染症への対策を盛り込むことで、様々な条件下で発生する災害等に迅速かつ適切に対応する体制を構築するもの。	
【事業の内容】 ・鳥取市業務継続計画<地震・津波編>(平成25年12月策定)の更新 ・風水害編の策定 ・感染症対策の追加 など	
※業務継続計画…災害時に本市自らも被災し、人、物、情報等利用できる資源に制約がある状況下において、優先的に実施すべき業務(非常時優先業務)を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保等をあらかじめ定める計画。 災害発生時には、業務量が急激に増加し、極めて膨大なものとなるが、業務継続計画を策定することにより、非常時優先業務を適切かつ迅速に実施することが可能となる。	
当初予算(別事業)で計上していた業務継続計画策定業務費については、新型コロナウイルス等の感染症対策を盛り込むため、当事業に予算を移管し臨時交付金事業として改めて計上する。	

危002	項目名	消防ポンプ格納庫等維持管理費
------	-----	----------------

予算書項目	消防施設等整備費	ページ	67
-------	----------	-----	----

所 属 名	危機管理部 危機管理課
-------	----------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

(単位：千円)

補正前額	2,460
------	-------

要求額	132
-----	-----

総務部長段階査定額	132
-----------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	66
その他	0

市長段階査定額	132
---------	-----

区 分		補正額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	66
	一般財源	66
	計	132

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 消防企画係 0857-30-8032	
【10次総の政策体系】 4101	
【事業の経過及び背景】 消防ポンプ格納庫はポンプ車又は小型ポンプ等の資機材を保管し、主要な格納庫に待機室を設置して災害時の消防団員の待機場所としている。	
【事業の目的及び効果】 消防ポンプ格納庫等を適切に維持管理することにより、消防ポンプ等資機材の適切な管理及び消防団員の円滑な活動を図る。	
【事業の内容・実績】 令和2年台風第9号(9月3日)の強風に起因し青谷第2分団消防格納庫の樋が損壊したため修繕 132千円	
※その他財源の諸収入は、建物総合損害共済金。	